

2016年7月26日

日本アルコール産業株式会社
代表取締役社長 嶋津泰基

磐田工場等の設備変更について

今般、弊社磐田工場等におきまして、下記のとおり、製造設備変更（貯槽新設を含む。）を予定しております。

弊社としましては、今後ともメーカーとしての供給基盤を更に強化し、事業法アルコールの安定供給の責務を果たしてまいります。

記

| 時期 | 工場名 | 品種 | 変更内容 |
|--------|------|-----|---------------------------------------|
| 2016年度 | 磐田工場 | 95度 | 製品貯槽新設（7月下旬完成予定） 蒸留塔の増設（10月下旬完成予定） |
| 2017年度 | 出水工場 | 95度 | 蒸留塔の更新 |
| 2018年度 | 鹿島工場 | 99度 | 蒸留塔の更新 |

これらの製造設備の整備により、95度（含水）、99度（無水）について、それぞれ年間70,000kl、30,000klの供給余力が確保されます。